

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	673,594,488	578,027,397	95,567,091
未収金	301,005,274	282,380,798	18,624,476
前払金	12,630,864	12,894,593	▲263,729
流動資産合計	987,230,626	873,302,788	113,927,838
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
入会預り金引当資産	4,536,539,000	4,702,359,200	▲165,820,200
役員退職給与引当資産	11,047,920	7,147,920	3,900,000
格付システム整備拡充特定費用準備資金	52,746,390	76,151,457	▲23,405,067
特定資産合計	4,600,333,310	4,785,658,577	▲185,325,267
(2) その他固定資産			
建物附属設備	1,104,937	1,274,436	▲169,499
什器備品	4,086,504	6,177,959	▲2,091,455
リース資産	21,598,073	36,328,726	▲14,730,653
ソフトウェア	426,430	710,715	▲284,285
電話加入権	200,000	200,000	0
敷金	26,400,300	25,653,800	746,500
長期貸付金	1,581,073	778,861	802,212
前払年金費用	292,127,928	299,690,998	▲7,563,070
その他固定資産合計	347,525,245	370,815,495	▲23,290,250
固定資産合計	4,947,858,555	5,156,474,072	▲208,615,517
資産合計	5,935,089,181	6,029,776,860	▲94,687,679
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	62,089,725	79,023,491	▲16,933,766
前受金	49,598	213,873	▲164,275
預り金	18,447,036	18,514,316	▲67,280
短期リース債務	34,823,790	33,045,393	1,778,397
賞与引当金	93,299,945	96,208,192	▲2,908,247
流動負債合計	208,710,094	227,005,265	▲18,295,171
2. 固定負債			
入会預り金	4,404,000,000	4,404,000,000	0
役員退職給与引当金	11,047,920	7,147,920	3,900,000
リース債務	20,049,997	57,577,412	▲37,527,415
固定負債合計	4,435,097,917	4,468,725,332	▲33,627,415
負債合計	4,643,808,011	4,695,730,597	▲51,922,586
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	1,291,281,170	1,334,046,263	▲42,765,093
一般正味財産合計	1,291,281,170	1,334,046,263	▲42,765,093
(うち特定財産への充当額)	(185,285,390)	(374,510,657)	▲189,225,267
正味財産合計	1,291,281,170	1,334,046,263	▲42,765,093
負債 及び 正味財産合計	5,935,089,181	6,029,776,860	▲94,687,679

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	51,490,880	50,778,315	712,565
特定資産運用益計	51,490,880	50,778,315	712,565
事業収益			
枝肉格付事業収益	1,949,259,357	1,927,691,316	21,568,041
部分肉格付事業収益	14,020,143	14,439,762	▲419,619
事業収益計	1,963,279,500	1,942,131,078	21,148,422
受取補助金等			
受取国庫等補助金	374,950,036	359,867,470	15,082,566
受取補助金等計	374,950,036	359,867,470	15,082,566
雑収益			
受取利息	30,645	34,064	▲3,419
雑収益	4,159,136	3,478,487	680,649
雑収益計	4,189,781	3,512,551	677,230
経常収益計	2,393,910,197	2,356,289,414	37,620,783
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	30,518,240	30,518,240	0
給与手当	1,028,518,953	1,063,879,687	▲35,360,734
臨時雇賃金	59,338,688	64,567,055	▲5,228,367
退職給付費用	78,820,823	99,509,344	▲20,688,521
福利厚生費	193,381,478	198,533,273	▲5,151,795
会議費	1,576,075	1,497,571	78,504
旅費交通費	42,388,501	29,825,141	12,563,360
通信運搬費	19,086,676	18,959,992	126,684
減価償却費	17,234,080	16,163,290	1,070,790
消耗什器備品費	6,427,832	6,533,016	▲105,184
消耗品費	42,943,569	43,681,449	▲737,880
修繕費	19,656,166	17,562,237	2,093,929
印刷製本費	706,200	2,658,700	▲1,952,500
燃料費	453,838	376,456	77,382
光熱水料費	5,571,157	5,419,924	151,233
賃借料	187,411,193	170,441,436	16,969,757
諸謝金	183,310	31,600	151,710
租税公課	150,602,006	142,754,592	7,847,414
会費賛助費	1,045,770	1,022,746	23,024
委託費	313,505,409	309,225,366	4,280,043
雑役務費	18,549,170	18,130,795	418,375
支払利息	2,698,507	2,959,908	▲261,401
支払手数料	6,553,442	6,301,101	252,341
研究開発費	3,630,000	18,480,000	▲14,850,000
事業費計	2,230,801,083	2,269,032,919	▲38,231,836

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	9,609,560	9,579,560	30,000
給与手当	7,180,231	6,322,655	857,576
退職給付費用	1,623,945	1,758,671	▲134,726
福利厚生費	2,444,687	2,607,685	▲162,998
会議費	893,513	630,739	262,774
旅費交通費	1,028,282	843,254	185,028
通信運搬費	626,742	601,951	24,791
減価償却費	297,648	470,599	▲172,951
消耗什器備品費	93,104	0	93,104
消耗品費	607,751	890,616	▲282,865
修繕費	134,640	181,940	▲47,300
印刷製本費	82,060	78,760	3,300
光熱水料費	147,572	158,821	▲11,249
賃借料	2,736,534	3,283,262	▲546,728
保険料	300,000	300,000	0
租税公課	1,620,840	1,181,920	438,920
支払寄付金	185,000	105,000	80,000
会費賛助費	1,736,100	1,744,100	▲8,000
雑役務費	352,309	487,363	▲135,054
システム整備費	26,400	0	26,400
慶弔費	408,000	227,800	180,200
渉外費	467,943	495,200	▲27,257
支払手数料	5,129,646	5,185,182	▲55,536
管理費計	37,732,507	37,135,078	597,429
経常費用計	2,268,533,590	2,306,167,997	▲37,634,407
評価損益等調整前当期経常増減額	125,376,607	50,121,417	75,255,190
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	▲168,141,696	▲116,724,912	▲51,416,784
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	▲168,141,696	▲116,724,912	▲51,416,784
当期経常増減額	▲42,765,089	▲66,603,495	23,838,406
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
什器備品除却損	4	1	3
固定資産売却損計	4	1	3
経常外費用計	4	1	3
当期経常外増減額	▲4	▲1	▲3
当期一般正味財産増減額	▲42,765,093	▲66,603,496	23,838,403
一般正味財産期首残高	1,334,046,263	1,400,649,759	▲66,603,496
一般正味財産期末残高	1,291,281,170	1,334,046,263	▲42,765,093
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
IV 正味財産期末残高	1,291,281,170	1,334,046,263	▲42,765,093

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	51,490,880	0	51,490,880
特定資産運用益計	0	51,490,880	0	51,490,880
事業収益				
枝肉格付事業収益	1,949,259,357	0	0	1,949,259,357
部分肉格付事業収益	14,020,143	0	0	14,020,143
事業収益計	1,963,279,500	0	0	1,963,279,500
受取補助金等				
受取国庫等補助金	374,950,036	0	0	374,950,036
受取補助金等計	374,950,036	0	0	374,950,036
雑収益				
受取利息	149	30,496	0	30,645
雑収益	3,778,299	380,837	0	4,159,136
雑収益計	3,778,448	411,333	0	4,189,781
経常収益計	2,342,007,984	51,902,213	0	2,393,910,197
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	30,518,240	0	0	30,518,240
給与手当	1,028,518,953	0	0	1,028,518,953
臨時雇賃金	59,338,688	0	0	59,338,688
退職給付費用	78,820,823	0	0	78,820,823
福利厚生費	193,381,478	0	0	193,381,478
会議費	1,576,075	0	0	1,576,075
旅費交通費	42,388,501	0	0	42,388,501
通信運搬費	19,086,676	0	0	19,086,676
減価償却費	17,234,080	0	0	17,234,080
消耗什器備品費	6,427,832	0	0	6,427,832
消耗品費	42,943,569	0	0	42,943,569
修繕費	19,656,166	0	0	19,656,166
印刷製本費	706,200	0	0	706,200
燃料費	453,838	0	0	453,838
光熱水料費	5,571,157	0	0	5,571,157
賃借料	187,411,193	0	0	187,411,193
諸謝金	183,310	0	0	183,310
租税公課	150,602,006	0	0	150,602,006
会費賛助費	1,045,770	0	0	1,045,770
委託費	313,505,409	0	0	313,505,409
雑役務費	18,549,170	0	0	18,549,170
支払利息	2,698,507	0	0	2,698,507
支払手数料	6,553,442	0	0	6,553,442
研究開発費	3,630,000	0	0	3,630,000
事業費計	2,230,801,083	0	0	2,230,801,083

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
管理費				
役員報酬	0	9,609,560	0	9,609,560
給与手当	0	7,180,231	0	7,180,231
退職給付費用	0	1,623,945	0	1,623,945
福利厚生費	0	2,444,687	0	2,444,687
会議費	0	893,513	0	893,513
旅費交通費	0	1,028,282	0	1,028,282
通信運搬費	0	626,742	0	626,742
減価償却費	0	297,648	0	297,648
消耗什器備品費	0	93,104	0	93,104
消耗品費	0	607,751	0	607,751
修繕費	0	134,640	0	134,640
印刷製本費	0	82,060	0	82,060
光熱水料費	0	147,572	0	147,572
賃借料	0	2,736,534	0	2,736,534
保険料	0	300,000	0	300,000
租税公課	0	1,620,840	0	1,620,840
支払寄付金	0	185,000	0	185,000
会費賛助費	0	1,736,100	0	1,736,100
雑役務費	0	352,309	0	352,309
システム整備費(管)	0	26,400	0	26,400
慶弔費	0	408,000	0	408,000
渉外費	0	467,943	0	467,943
支払手数料	0	5,129,646	0	5,129,646
管理費計	0	37,732,507	0	37,732,507
経常費用計	2,230,801,083	37,732,507	0	2,268,533,590
評価損益等調整前当期経常増減額	111,206,901	14,169,706	0	125,376,607
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	▲168,141,696	0	▲168,141,696
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	▲168,141,696	0	▲168,141,696
当期経常増減額	111,206,901	▲153,971,990	0	▲42,765,089
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産売却損				
什器備品除却損	4	0	0	4
固定資産売却損計	4	0	0	4
経常外費用計	4	0	0	4
当期経常外増減額	▲4	0	0	▲4
他会計振替前当期一般正味財産増減額	111,206,897	▲153,971,990	0	▲42,765,093
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	111,206,897	▲153,971,990	0	▲42,765,093
一般正味財産期首残高	▲93,062,490	1,427,108,753	0	1,334,046,263
一般正味財産期末残高	18,144,407	1,273,136,763	0	1,291,281,170
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 基金増減の部				
IV 正味財産期末残高	18,144,407	1,273,136,763	0	1,291,281,170

附属明細書

(1) 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

(2) 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	96,208,192	93,299,945	96,208,192	0	93,299,945
役員退職給付引当金	7,147,920	3,900,000	0	0	11,047,920

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金	160,858
預金	普通預金	運転資金	673,433,630
	三菱東京UFJ銀行	10,560,275	
	みずほ銀行	198,715,154	
	三井住友信託銀行	546,245	
	三井住友銀行	269,765,878	
	前渡資金口座	13,846,078	
	定期預金		
	三井住友銀行	180,000,000	
未収金	特定資産運用益	7,720,434	301,005,274
	受取利息	232	
	枝肉格付手数料収益	169,391,389	
	部分肉格付手数料収益	824,421	
	補助事業等収益	122,884,519	
	その他	184,279	
前払金		健康保険補助額の未戻入額 職員宿舍4月分借室料ほか	12,630,864
流動資産 合計			987,230,626
(固定資産)			
特定資産			
入会預り金引当資産		会員からの入会預り金を主に国債、地方債で運用し、当該運用益を運転資金として使用している。	4,536,539,000
	投資有価証券		
	時 価	額 面	
	第11回利付国債(30年)	925,768,500	800 百万円
	第9回利付国債(40年)	1,358,240,000	1,600 "
	第152回利付国債(20年)	1,105,880,500	1,000 "
	横浜市(20年)第25回	571,250,000	500 "
	北九州市(20年)第13回	571,400,000	500 "
	みずほ銀行普通預金	4,000,000	4 "
役員退職給与引当資産	普通預金	役員3名の退職金支払いの財源として積み立てている。	11,047,920
	三井住友銀行	11,047,920	
格付システム整備拡充 特定費用準備資金	普通預金	特定費用準備資金として、将来の格付システムの整備拡充のための財源として積み立てている。	52,746,390
	三井住友銀行	52,746,390	
その他固定資産			
建物付属設備	公益目的事業用(2件)	公益目的保有財産であり、枝肉格付事業で使用している。	1,104,937
什器備品 備品	管理業務用(20件)	477,569	25,684,577
	公益目的事業用(114件)	3,608,935	
リース資産	各事業所(6件)	21,598,073	
ソフトウェア	管理業務用(1件)	329,237	426,430
	公益目的事業用(1件)	97,193	
電話加入権	管理業務用(3件)	6,000	200,000
	公益目的事業用(97件)	194,000	
敷金	管理業務用(1件)	2,687,886	26,400,300
	公益目的事業用(140件)	23,712,414	
長期貸付金	公益目的事業用(5件)		1,581,073
前払年金費用	三井住友信託銀行	確定給付型企业年金(退職給付)資産	292,127,928
固定資産 合計			4,947,858,555
資産 合計			5,935,089,181

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流動負債) 未払金		各公益目的事業及び管理業務の事業費用の未払い分。	62,089,725
前受金		部分肉格付手数料の翌年度収益分	49,598
預り金	所得税 2,404,038 住民税 4,658,600 健康保険料 4,191,488 厚生年金保険料 7,094,910 確定拠出年金料 98,000	当年度の職員等から預っている納税額及び保険料。	18,447,036
短期リース債務		枝肉格付事業、畜産生産力・生産体制強化対策事業に使用しているリース資産の翌年度債務分支払いリース料金。	34,823,790
賞与引当金		特別手当額の当年度帰属額	93,299,945
流動負債 合計			208,710,094
(固定負債) 入会預り金	(独)農畜産業振興機構ほか54会員	会員からの入会預り金	4,404,000,000
役員退職給与引当金		役員3名に対する退職金の支払いに備えたもの。	11,047,920
リース債務		枝肉格付事業、畜産生産力・生産体制強化対策事業に使用しているリース資産に対する債務。	20,049,997
固定負債 合計			4,435,097,917
負債 合計			4,643,808,011
正味財産			1,291,281,170

キャッシュ・フロー計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
(1)特定資産運用収入	49,169,600	51,651,235	▲ 2,481,635
特 定 資 産 利 息 収 入	49,169,600	51,651,235	▲ 2,481,635
(2)事業収入	1,963,624,990	1,929,650,264	33,974,726
枝 肉 格 付 事 業 収 入	1,950,194,912	1,915,259,137	34,935,775
部 分 肉 格 付 事 業 収 入	13,430,078	14,391,127	▲ 961,049
(3)補助金収入	342,672,946	375,376,966	▲ 32,704,020
受 取 国 庫 等 補 助 金 収 入	342,672,946	375,376,966	▲ 32,704,020
(4)雑収入	4,189,781	3,513,431	676,350
受 取 利 息 収 入	30,645	34,944	▲ 4,299
雑 収 入 入 計	4,159,136	3,478,487	680,649
事 業 活 動 収 入 計	2,359,657,317	2,360,191,896	▲ 534,579
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	2,212,795,194	2,223,426,763	▲ 10,631,569
① 人件費	1,192,873,022	1,240,604,009	▲ 47,730,987
役 員 報 酬 支 出	30,518,240	30,518,240	0
給 与 手 当 支 出	1,031,746,351	1,070,154,609	▲ 38,408,258
臨 時 雇 賃 金 支 出	59,315,888	64,625,735	▲ 5,309,847
退 職 給 付 支 出	71,292,543	75,305,425	▲ 4,012,882
② 事務費	1,019,922,172	982,822,754	37,099,418
福 利 厚 生 費 支 出	194,239,594	199,125,574	▲ 4,885,980
会 議 交 通 費 支 出	1,749,925	1,323,721	426,204
旅 費 交 通 費 支 出	42,389,591	29,882,951	12,506,640
通 信 器 備 品 費 支 出	19,097,802	18,944,392	153,410
什 耗 品 費 支 出	6,832,832	6,621,766	211,066
消 修 繕 費 支 出	42,930,636	44,723,346	▲ 1,792,710
印 刷 製 本 費 支 出	19,656,166	17,694,237	1,961,929
燃 料 水 費 支 出	706,200	2,658,700	▲ 1,952,500
光 熱 水 費 支 出	453,838	376,456	77,382
賃 借 料 金 支 出	5,571,157	5,419,924	151,233
諸 租 税 公 課 支 出	184,935,290	172,802,988	12,132,302
会 費 賛 助 費 支 出	183,310	31,600	151,710
委 託 役 務 支 出	154,689,206	139,993,792	14,695,414
雑 支 出	1,045,770	1,022,746	23,024
支 払 利 息 支 出	314,009,736	306,809,576	7,200,160
支 払 手 数 料 支 出	18,549,170	18,141,776	407,394
研 究 開 発 支 出	2,698,507	2,959,908	▲ 261,401
(2)管理費支出	6,553,442	6,301,101	252,341
① 人件費	3,630,000	7,988,200	▲ 4,358,200
役 員 報 酬 支 出	37,146,529	37,134,006	12,523
給 与 手 当 支 出	18,155,638	18,141,101	14,537
退 職 給 付 支 出	9,564,258	9,500,170	64,088
	7,002,225	6,998,999	3,226
	1,589,155	1,641,932	▲ 52,777

キャッシュ・フロー計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 事務費	18,990,891	18,992,905	▲ 2,014
福利厚生費支出	2,428,313	2,689,790	▲ 261,477
会議費支出	893,513	630,739	262,774
旅費交通費支出	1,026,482	848,414	178,068
通信費支出	616,644	574,577	42,067
什器備品費支出	93,104	0	93,104
消耗品費支出	607,751	890,616	▲ 282,865
修繕費支出	134,640	181,940	▲ 47,300
印刷製本費支出	82,060	78,760	3,300
光熱水料費支出	147,572	158,821	▲ 11,249
賃借料支出	2,734,574	3,212,683	▲ 478,109
保険料支出	300,000	300,000	0
租税公課支出	1,620,840	1,181,920	438,920
寄付金支出	185,000	105,000	80,000
会費賛助費支出	1,736,100	1,744,100	▲ 8,000
雑費支出	352,309	487,363	▲ 135,054
システム整備費支出	26,400	0	26,400
渉外費支出	408,000	227,800	180,200
支払手数料支出	467,943	495,200	▲ 27,257
事業活動支出計	5,129,646	5,185,182	▲ 55,536
事業活動によるキャッシュ・フロー	2,249,941,723	2,260,560,769	▲ 10,619,046
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー	109,715,594	99,631,127	10,084,467
1. 投資活動収入			
(1) 特定資産取崩収入	27,405,067	1,602,578,686	▲ 1,575,173,619
入会預り金引当資産取崩収入	4,000,000	1,563,642,000	▲ 1,559,642,000
役員退職給与引当資産取崩収入	0	0	0
特定費用準備資産取崩収入	23,405,067	38,936,686	▲ 15,531,619
(2) 固定資産売却収入	0	0	0
その他の固定資産売却収入	0	0	0
(3) 敷金・保証金戻り収入	1,304,000	3,516,240	▲ 2,212,240
借家敷金戻り収入	1,304,000	3,516,240	▲ 2,212,240
(4) 貸付金返済収入	1,457,788	2,446,073	▲ 988,285
貸付金返済収入	1,457,788	2,446,073	▲ 988,285
投資活動収入計	30,166,855	1,608,540,999	▲ 1,578,374,144
2. 投資活動支出			
(1) 特定資産取得支出	4,000,000	1,518,766,712	▲ 1,514,766,712
入会預り金引当資産取得支出	4,000,000	1,518,766,712	▲ 1,514,766,712
役員退職給与引当資産取得支出	0	0	0
格付システム整備拡充特定費用準備資金支出	0	0	0
(2) 固定資産取得支出	255,840	13,918,000	▲ 13,662,160
建物付属設備購入支出	0	1,398,430	▲ 1,398,430
什器備品購入支出	255,840	12,519,570	▲ 12,263,730
(3) 敷金保証金支出	2,050,500	2,016,638	33,862
借家敷金支出	2,050,500	2,016,638	33,862
(4) 貸付金支出	2,260,000	1,732,527	527,473
貸付金支出	2,260,000	1,732,527	527,473
投資活動支出計	8,566,340	1,536,433,877	▲ 1,527,867,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,600,515	72,107,122	▲ 50,506,607
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
リース債務返済支出	35,749,018	31,474,900	4,274,118
財務活動支出計	35,749,018	31,474,900	4,274,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 35,749,018	▲ 31,474,900	▲ 4,274,118
Ⅳ. 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
Ⅴ. 現金及び現金同等物の増減額	95,567,091	140,263,349	▲ 44,696,258
Ⅵ. 現金及び現金同等物の期首残高	398,027,397	257,764,048	140,263,349
Ⅶ. 現金及び現金同等物の期末残高	493,594,488	398,027,397	95,567,091

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①満期保有目的の債券 該当なし
- ②満期保有目的の債券以外の有価証券
 - 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
 - 時価のないもの 該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ①建物附属設備
 - 定率法によっている。
- ②備品
 - 定率法によっている。
- ③リース資産
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産については、リース期間を耐用年数として、残存価額をゼロとする定額法によっている。
- ④ソフトウェア
 - 定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ①貸倒引当金
 - 債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。ただし、当期末は該当するものがない。
- ②賞与引当金
 - 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- ③退職給付引当金
 - 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。当期末においては、前払年金費用が発生しているため、退職給付引当金を計上していない。
- ④役員退職給与引当金
 - 役員の退職による支給に備えるため、役員退職給与支給規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金および現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
入会預り金引当資産	4,702,359,200	64,128,208	229,948,408	4,536,539,000
役員退職給与引当資産	7,147,920	3,900,000	0	11,047,920
格付システム整備拡充 特別費用準備資金	76,151,457	0	23,405,067	52,746,390
合 計	4,785,658,577	68,028,208	253,353,475	4,600,333,310

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
入会預り金引当資産	4,536,539,000	(0)	(132,539,000)	(4,404,000,000)
役員退職給与引当資産	11,047,920	(0)	(0)	(11,047,920)
格付システム整備拡充 特別費用準備資金	52,746,390	(0)	(52,746,390)	(0)
合 計	4,600,333,310	(0)	(185,285,390)	(4,415,047,920)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	44,470,244	40,383,740	4,086,504
リ ー ス 資 産	84,698,998	63,100,925	21,598,073
ソ フ ト ウ ェ ア	2,042,280	1,615,850	426,430
建 物 附 属 設 備	1,398,430	293,493	1,104,937
合 計	132,609,952	105,394,008	27,215,944

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
食肉流通経営体質強化促進事業(食肉取引円滑化推進事業)	独立行政法人 農畜産業振興機構	—	21,966,602	21,966,602	—	—
国産豚肉生産性・品質向上のための緊急調査事業	(公財)全国競馬 ・畜産振興会	—	24,351,339	24,351,339	—	—
国産牛肉の差別化・競争力強化対応調査事業	(公財)全国競馬 ・畜産振興会	—	36,617,178	36,617,178	—	—
食肉情報等普及・啓発事業	(公社)日本食肉協議会	—	48,000,000	48,000,000	—	—
牛肉トレーサビリティ業務委託事業	農林水産省	—	199,105,100	199,105,100	—	—
畜産生産力・生産体制強化対策事業	農林水産省	—	44,909,817	44,909,817	—	—
合 計		—	374,950,036	374,950,036	—	—

6. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	578,027,397	現金預金勘定	673,594,488
定期預金(3 か月超)	<u>△180,000,000</u>	定期預金(3 か月超)	<u>△180,000,000</u>
現金及び現金同等物	398,027,397	現金及び現金同等物	493,594,488

(2) 重要な非資金取引はない。

7. リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

備品 ・ ・ 畜産生産能力・体制強化推進事業他におけるコンピューター
ほかの機器類である。

車両運搬具 ・ ・ 格付業務用の車両である。

8. 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として確定給付企業年金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

ア. 退職給付債務	△ 1,103,802,736
イ. 年金資産	1,395,930,664
ウ. 会計基準変更時差異の未処理額	0
エ. 前払年金費用（ア＋イ＋ウ）	292,127,928

前払年金費用は7,563,070円の減少となった。

③退職給付費用に関する事項

(単位：円)

ア. 勤務費用	62,987,250
イ. 会計基準変更時差異の費用処理額	0
ウ. 退職給付費用（ア＋イ）	62,987,250

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当っては、確定給付企業年金制度における年金財政計算上の数理債務の額を基礎として計算している。

9. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の相当部分を運用益によって賄うため、定期預金及び債券により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスクの管理

債券については、原則として国債又は地方債で運用し、市場金利や格付等を定期的に把握し、理事会に報告する。

【別紙1：公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条
第1項第2号に掲げる書類】

事業 年度	自	令和3年4月1日	法人コード	A002668
	至	令和4年3月31日	法人名	公益社団法人日本食肉格付協会

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

1. 法人の基本情報について

法人の名称	公益社団法人日本食肉格付協会		
設立登記日(注)	平成23年4月1日		
法人の目的	食肉の格付事業を通じて、食肉の流通改善及び合理化並びに肉畜の生産性の向上を図り、もって、国民の食生活の安定向上と畜産業の発展に寄与することです。		
主たる事務所の所在場所	都道府県	市区町村番地等	
	東京都	千代田区神田淡路町2丁目1番2号	
社員の資格の得喪の条件 (公益社団法人のみ)	1. 協会の目的は、食肉の格付事業を通じて、食肉の流通改善及び合理化並びに肉畜の生産性の向上を図り、もって、国民の食生活の安定向上と畜産業の発展に寄与することです。 このため、肉畜の生産、食肉の流通改善・消費に関連する幅広い団体等(ア. 格付を受ける肉畜の生産者、格付を利用する食肉の流通業者が加入している全国規模の団体、イ. 格付事業に基づき提供された情報(格付による品質等級)を利用した畜産経営安定業務(特定の品質等級の食肉の価格に基づく交付金を交付し畜産経営の安定を図る業務)、肉畜の生産・食肉の流通合理化を図る事業への助成業務及び食肉に係る情報の消費者への提供・消費者の動向の把握を行う独立行政法人農畜産業振興機構、ウ. 管内の畜産関連産業(肉畜の生産、食肉の流通)の振興及び食肉に関する消費者行政を行っている全都道府県)を社員の範囲とすることにより、格付事業及び協会の適切・円滑な運営を可能とし、協会の目的達成に資することとしています。 これら社員は、格付事業に直接関連し、あるいは関係する知識・経験を有する専門性のある者でもあり、事業や協会の運営に関する課題に対して迅速・的確な対応が可能となります。 なお、これら社員は、理事会・総会を通じて、協会を直接運営・管理するとともに、入会預り金を拠出することで、協会の運営基盤の強化を図っています。 2. 一方、格付に基づく公正な取引により合理的な価格が形成された食肉の購入を通じて間接的に利益を受ける消費者は、格付事業の基本となる食肉取引規格(食肉の品質評価の基準)の内容を検討する専門委員会(定款第34条に基づき設置されている。)で、委員として食肉取引規格の改正等に参加し、消費者の意向に即した食肉の品質評価基準の作成に関与できます。また、理事会を構成する役員に学識経験者として就任し、協会の運営にその意向を反映できます。		
社員の数(公益社団法人のみ)	55	人	

注 旧民法に基づき設立された法人にあっては、新制度への移行登記をした日付になります。

2. 事業活動等について

(1) 収支相償

収益事業等から生じた利益の繰入割合	50%		
第2段階の合計	収入の額		費用の額
	2,440,313,142 円		2,230,801,083 円
収入＞費用の場合の対応	令和4年度第4四半期から当協会の公益目的事業の主要業務である「牛・豚枝肉格付事業」のうち、豚枝肉についてこれまで紙ベースで提供していた格付及び関連情報の電子データによる提供に加え、牛枝肉のみで実施していた食肉脂質測定装置を用いたオレイン酸等の脂肪酸測定サービスを豚枝肉でも実施することとしている。これらに向け関連システム改修・調整及び測定機器の調達・整備に公益目的事業会計での黒字(＝剰余金)を充当する計画である。なお、新型コロナウイルス感染症や国際紛争の影響による調達・整備の繰り延べや追加的整備等に対応する経費も見込まれることから、必要に応じ特定費用準備資金への積み立ても検討する。		

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (①欄の額÷①欄～③欄の合計額)		98.3 %
①	公益実施費用額	2,207,396,016 円
②	収益等実施費用額	0 円
③	管理運営費用額	37,732,507 円

(3) 寄附を受けた財産の額

寄附を受けた財産の額	0 円	うち個人から	円
		うち法人から	円

(4) 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	51,521,525 円
-------------	--------------

(5) 資産、負債及び正味財産の額

資産額	5,935,089,181 円	負債額	4,643,808,011 円
		正味財産額	1,291,281,170 円

(6) 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	2,207,396,016 円
遊休財産額	1,208,263,426 円

(7) 当事業年度の末日における公益目的取得財産残額

公益目的取得財産残額(①欄+②欄の合計額)		81,463,869 円
①	公益目的増減差額	52,746,390 円
②	公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	28,717,479 円

(8) 理事、監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	40,127,800 円
(うち、退職手当の額)	0 円

(9) 事業の運営に関する行政庁からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無(注)	無
--------------------	---

注 当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政庁に改善の報告をしていないものを含みます。

監査報告書

令和4年5月25日

公益社団法人 日本食肉格付協会
会 長 大 野 高 志 殿

公益社団法人 日本食肉格付協会

監事 氏 里 由紀夫 

公益社団法人 日本食肉格付協会

監事 強 谷 雅 彦 

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況についての報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等についての監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び会計監査報告についての監査結果

ア 計算関係書類は、法人の財産、損益及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

イ 会計監査人による会計監査の方法及び結果は適正であると認めます。